

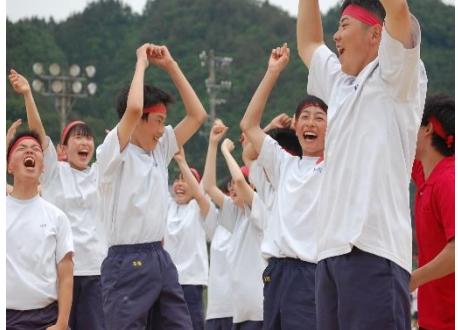


せせらぎ

「人権感覚を高める」～居場所づくり・絆づくり～

校長 中村 裕幸

古川中学校では、「安心・安全を基盤とした、魅力ある学校づくり」を目指し、教育活動を進めています。「安心・安全」の目指す姿は、「人権感覚を高める（いじめ・差別を許さない）」です。あらゆる活動（授業・行事・地域活動等）において「人権感覚」を意識して、どの生徒も、仲間と安心して生活できる「居場所」づくりを、心の通い合う「絆」づくりを、進めています。



5/29「体育祭」

仲間と教師と共に喜び合う姿！

仲間のよさを認め合い、あったかい学校を創ります！

本校では、人権教育のねらいを、①人を差別したり、差別されたりしている場面を見逃さない。②自分の心の弱さを克服し、人としてよりよい生き方を考えて行動する。③互いの良さを認め、励まし合って生活する。④他者との関わり方を考えて行動する。としています。



6/13「SOS の出し方講座」

グループトークの様子（谷口 SC 授業）

今年度は、7月に「人権週間」の中で、生徒会を中心となる、「カラートーク（異学年との縦割り朝の会）」や「あいさつタイム」等が計画されています。これらの活動は、

「人権意識を高める」ことを強く考えて行う活動です。生徒会・委員会活動の目的は、全校生徒のよりよい学校生活のために、自分たちができる考えを実行する「自治」の力を高めることです。生徒会会长の「安心・温かい輪を広げましょう！」という願いを達成するために、年間を通して、誰もが「人権意識」を高め、「いつでも、どこでも、誰とでも」この活動が広がり、続くことを期待します。

「生徒会宣言」を大切にします！

本校の「生徒会宣言」は、平成24年度、当時の生徒会執行部が中心となって右記の内容で策定されました。体育館ステージ横（齊藤守先生書）と各教室に掲示しています。毎年、人権週間には、この宣言をもとに、様々な取組を行っています。宮川中・河合中・古川中が統合した当時の先輩方の強い「願い・思い」が宣言文として盛り込まれています。今も変わらず大切にしたい内容で、私たちが目指している姿そのものであります。私たちは、先輩方の「願い・思い」を大切にし、引き継いでいきます。

古川中学校生徒会宣言

私たちは全校の誰もが安心して笑顔で過ごせる真の仲間関係を目指し、以下を宣言します。

- I. 差別や偏見をなくし、一人一人の個性を大切にします。
- I. 思いやの心を大切にして、仲間と関り合います。
- I. 仲間と協力し合い、何事にも全力で取り組みます。

飛騨市少年の主張大会

6月15日（日）に、飛騨市少年の主張大会が、神岡町公民館で開催され、市内小中学校の児童生徒16名が多くの参観者の前で、堂々と発表しました。本校からは3年生4名が発表をしました。どの発表にも熱い「主張」が込められており、多くの聴衆がそれぞれの発表に引き込まれていました。主張の概要を載せましたので、ご一読ください。なお、上田さんと船坂さんの2名が飛騨市の代表となり、飛騨地区選考会に選出されました。



「踏みとどまる社会へ」 上田 智木

「もう疲れた。」「もう終わりたい。」そう言って、多くの子どもたちが、自ら命を絶っています。実は僕も「死んだら楽になるのだろうか」と考えたことがあります。小学生の頃、いじめの被害を受け、気づいた時には、「自殺」という言葉が頭の片隅をよぎっていました。しかし、勇気を出して、母と担任の先生に相談すると、「大丈夫だよ。」「智木は悪くない。」という優しい言葉で僕は救われました。しかし、世界には心の支えがなくて、踏みとどまれずに、「自殺」という橋を渡ってしまう子どもが多くいます。

いじめは立派な犯罪です。そして、それを見ても何もせず、ただ傍観しているのもいじめに加担していると僕は思います。このスピーチを聞いて、勇気を出せば救える「命」があることを覚えていてほしい。

僕は自身の経験から、一人でいる人を見つけたら、声をかけるようにしています。もし、いじめの現場を目撃したとしたら、必ず止めます。それで救われる、尊い命があるからです。 そうして、目指していきます。世の中の子どもたちが少しでも、踏みとどまる社会へ。

「心からの『ありがとう』」 河渡 悠月

私の家族は、母、妹、私の三人家族です。父は私が小学二年生のときに、帰らぬ人になってしまいました。小二だったので、何が起こっているのか分からなかったです

そんな日が続き、中学二年生になったある日、今度は私の大好きな祖父が亡くなりました。その日、私はいつも通り、私の祖父が運転手のバスに乗り、私が「ありがとうございます」とそっけなく言うと、祖父がいつもの優しい表情で「行ってらっしゃい。」と言いました。それが私と祖父の最後の会話だなんて思いもしませんでした。しかし、その日の午後、帰らぬ人となって祖父は見つかりました。

悲しみに暮れる中で、私はあることに気付きました。「感謝の気持ち、『ありがとう』が伝えられない。」ということに。それは、恥ずかしさと、当たり前にそんな日々が続くだろうと思っていたからです。でも、もう伝えることはできません。

今、私が安心して過ごしていられるのは、仲間が私に関わって助けてくれたから。何より、私の気持ちを理解してくれる一番の理解者である家族がいてくれたから。私から仲間、そして家族へ。「心からありがとう」。

「向き合うこと」 建村 唯羽

私はソフトテニス部に入っています。しかし、ソフトテニス部の入部初日。「続けるのは無理かも知れない。」当時の日記にはそう書いてありました。なぜならコーチがすっごく怖かったからです。でも、ある大会で、他校の友達に「古川のコーチって怖いけど、愛のある人だよね」と言われ、「そうか、愛があるから一人一人をしっかりと見て、怒ることができるんだ。」と気付きました。そう気付けた日から、私はコーチと向き合うことを大切にしました。怒られたときは「じゃあ、どうすれば良いのですか?」と聞いたり、違うと思ったことは「違うと思います」と伝えたり。コーチの言葉や行動の裏にある思いを想像することを大切にしました。そうして、私は「人と向き合うことの大切さ」を学んだのです。それが分かってから、人と関わることもソフトテニスも楽しくなりました。

これから先、色々な人と関わって私は生きていきます。その中で納得できないと感じることもあるでしょう。しかし、そんな思い一つにとらわれず、相手がどんな思いで何を伝えたいのか考えて、向き合っていきます。

「僕が生まれた意味」 船坂 優斗

僕は最近、他の人とは違うと感じるようになりました。それは僕が他の人よりも成長が遅いということです。最近では、「なんでぼくはみんなのようにできないんだろう」と悲しく感じ、「自分なんて生まれてきた意味があるのだろうか」とさえ思うようになりました。そんな時、ある先生が、「あなたはいつも誰かのことを一生懸命に大事にしている優しい子だよ」と話してくれました。自分では分からなかった良さがあることを知って、うれしくて涙が出ました。母が優しい子になってほしいと付けてくれたこの「優斗」という名前に恥じない生き方ができている気がして、うれしかったです。

そんな僕には小さいころから変わらない夢があります。それは公務員として、飛騨市役所で働くことです。今の僕には難しいかもしれません、僕は夢を追いかけます。

夢に支えられて今の僕があるように、僕が生まれた意味は「できる」「できない」なんて関係なく、夢を目指すため。だからこそ、夢に向かって、誰に対しても優しく、精一杯に生きていきます。

【古川中「部活動」トピック】飛騨市中体連「結果報告」

仲間と共に自分らしく、古中魂！チャレンジ！

飛騨市中体連大会(4種目)は、6月21～22日、飛騨市内の各会場で開催されました。(5/25
飛騨市中体連陸上競技大会は、雨天のため中止となりました。) それぞれのチーム・個人が「勝利」や「自己ベスト」等の目標を掲げ、「自分らしく」チャレンジしました。

◎飛騨市大会(バスケットボール、ソフトテニス、卓球、剣道)※6/21～22：市内各会場にて

○団体種目結果

男子卓球団体 優勝	男子バスケットボール準優勝
女子卓球団体 優勝	女子バスケットボール 優勝

○個人種目結果

※3位まで掲載

ソフトテニス男子 優勝 大北・谷口ペア	ソフトテニス女子 優勝 宮前・山下ペア	剣道 3年男子 優勝 谷脇 隼輝
〃 2位 佐藤・田近ペア	〃 2位 廣田・柚原ペア	〃 〃 3位 岩塚 健矢
〃 3位 尾賀・森脇ペア	〃 3位 建村・川端ペア	〃 2年男子 優勝 永田 琉稀
〃 3位 野中・森脇ペア	〃 3位 服部・森本ペア	〃 1年男子 優勝 政井 伶太
卓球男子 優勝 知野 泰介	卓球女子 優勝 阪本 花帆	〃 〃 2位 古田 修治
〃 2位 野村 暖稀	〃 2位 山口 芽生	〃 〃 3位 岡田 陽斗
〃 3位 岡田 賴司	〃 3位 島田 結菜	

7月から運動系部活動は「中体連地区大会、県大会」に、文化系部活動は「各種コンクール」「作品づくり」に臨みます。生徒の皆さんには、本番でベストを尽くせるよう、体調を整えて下さい。保護者・地域の皆様の応援をお願い申し上げます。

【古川中「地域貢献活動」トピック】

MSJリーダーズ「地域にあいさつの輪」広げます！

令和7年度「MSJリーダーズ」の活動がスタートしました。この取組は、中学生(リーダーズ)が毎月20日前後に、地域や警察の方々と学校前や各小学校、飛騨古川駅で登校してくる生徒に「おはようございます！」と声をかけ、「あいさつ」で地域を明るくするものです。(今年度は、38名が参加しています。)



6/9 飛騨警察署生活安全課より
「MSJ認証」をいただきました。

6月19日(木)朝、飛騨古川駅前と古川小、古川西小、古川中では、吉城高生(MSJリーダーズ)と警察の方々とともに、登校中の小学生や通勤中の方々に元気な挨拶を届けました。こうした様々な人たちと挨拶を通して「ふれあう」ことによって、多くの方々とつながり、自分も、相手も、心があつたくなる、人権(ひびきあい)活動につながっています。



6/19 登校中の小学生に元気な挨拶を届けました。(古川小学校前)

◎今後の「MSJ活動」予定

- ・毎月20日は、中学校玄関にて「挨拶運動」
- ・7/16、12/17 飛騨吉城特支 MSリーダーズとコラボ
- ・10/16 吉城高校 MSリーダーズとコラボ

7月の予定



日	曜	校内行事	下校時刻	河合 宮川
1	火	委員会(短縮日課)	17:00	
2	水		17:00	
3	木		16:00	
4	金	薬物乱用防止講座①(2年)	17:00	
5	土			○
6	日			
7	月	三者懇談(3年)~11日	15:00	
8	火	認知症予防ケア講座①(2年)	17:00	
9	水	認知症予防ケア講座②(2年)	17:00	
10	木	薬物乱用防止講座②(2年)	16:00	
11	金		17:00	
12	土			○
13	日			
14	月		15:00	
15	火	委員会(短縮日課)	17:00	
16	水	MSJ 挨拶運動	17:00	
17	木	大掃除	16:00	
18	金	全校集会	15:00	
19	土			○
20	日			
21	月	● 海の日 夏季休業日開始~8/25		
22	火	益田清風OS		○
23	水	飛騨高山(岡本)OS		○
24	木	飛騨高山(山田)OS		○
25	金	高山工業OS 吉城OS		○
26	土	高山工業OS		
27	日			
28	月	飛騨神岡OS		○
29	火			○
30	水	斐太OS		○
31	木	学費口座振替日(7月分)		○

※OS:オープンスクール(=オープンキャンパス)

令和7年度 中体連飛騨地区大会

- ◇剣道 7月5日(下呂交流会館)
- ◇陸上 7月6日(中山公園陸上競技場)
- ◇柔道 7月6日(ピックアリーナ武道場)
- ◇卓球 7月12日(下呂交流会館)
- ◇野球 7月12日・13日(中山公園球場／清見B&G)
- ◇男子テニス 7月12日・13日(あさぎりテニスコート)
- ◇女子テニス 7月12日・13日(中山テニスコート)
- ◇バレーボール 7月12日・13日(ピックアリーナ)
- ◇サッカー 7月13日・19日・20日(杉崎グラウンド)
- ◇男女バスケット 7月20日・21日(ピックアリーナ)
- ◇吹奏楽 7月27日(東部地区大会:高山市民文化会館)
- ◇合唱 8月8日(NHKコンクール県コンクール:サマランカ)※地区予選なし

“いざ”というときに備える

► 16日(月)、学校内で大規模地震に遭遇した場合を想定した命を守る訓練を実施しました。前半は、各学級で1階の出口・各階の非常口や避難方法を確認し、後半は実際に運動場への避難訓練を行いました。



► 23日(月)、24日(火)、1・2年生を対象にJPP(ジュニア・パラメディック・プロジェクト)講習会を実施しました。1年生は、発見からAEDの取り扱いまでの行動、2年生は、胸骨圧迫の方法やAEDの取り扱いを学びました。

► 26日(木)、1年生が防災教育として、公認ファシリテーターの指導の下「風水害24」を実施しました。風水害発生時に必要な知識を学び、適切な判断や行動ができるよう、風水害リテラシーを高めるプログラムです。



古中インフォメーション(夏休み編)

◆夏休み中のスクールバス

基本的に平日は河合宮川バスのみ運行します。但し、学校閉庁日期間中は、運休となります。

«発着時間» 7:40学校着、11:30学校発

◆夏休み図書館開館日 (8:00~12:00)

【7月】22(火)・24(木)・29(火)・31(水)

【8月】4(月)・6(水)・18(月)・21(木)・25(月)

*どんどん利用してくださいね。

寄贈いただき、ありがとうございます

飛騨信用組合様より、学習支援として文房具「ウカンムリクリップ」を寄贈していただき、生徒一人一人に配布しました。寄贈品は、見たいページを開いて留めておける便利グッズで、様々な賞を受賞している優れものです。